

25年度ピアサポーター養成講座

終了しました

第1回 平成 25 年 8 月 10 日(土)

内容

① 講義「相談ってなんだろう「聴く」ことの大切さ(続編)」

NHO まつもと医療センター 中信松本病院・相談支援センター
医療相談係長 植竹 日奈氏

② ワールドカフェ風交流会「お互いをもっと知ろう」

コーディネーター 富山大学人文学部社会文化コース
准教授 伊藤 智樹氏



○昨年度、好評だった植竹先生に『相談ってなんだろう「聴く」ことの大切さについて』続編をお願いしました。人は自分のことは自分で決めて生きていくことができる。サポーターは「鏡になり」相談者が自分で考え自分で決められる環境や条件を整える役割。サポーターは「耳を傾けて聴く」「指導しない」ことを学びました。

○受講者間の交流をはかるためにワールドカフェ風交流会を企画しました。「人が入れ変わるので話が固定せず面白かった」「時間があればすべてのテーブルを回りたいかった」という感想がありました。



第2回 平成 25 年 11 月 30 日(土)

内容 ① 講義「障害者総合支援法の概要と

サービス利用状況」

富山県障害福祉課自立支援係

係長 米澤 浩太郎氏

② 体験学習「グループワーク

～かかわりの技法～

富山大学人文学部社会文化コース

准教授 伊藤 智樹氏

○25年4月に施行された障害者総合支援法の概要について県障害福祉課の米澤係長より説明を受けました。これまでの3障害に難病も追加され介護給付、訓練等給付、地域生活支援事業等の対象になりました。しかし、施行から9月までの県内サービス利用者は7名と少なく周知不足かと思われます。

○体験学習は前回の植竹先生の講義で心に残っていることをテーマに4グループで話し合いました。